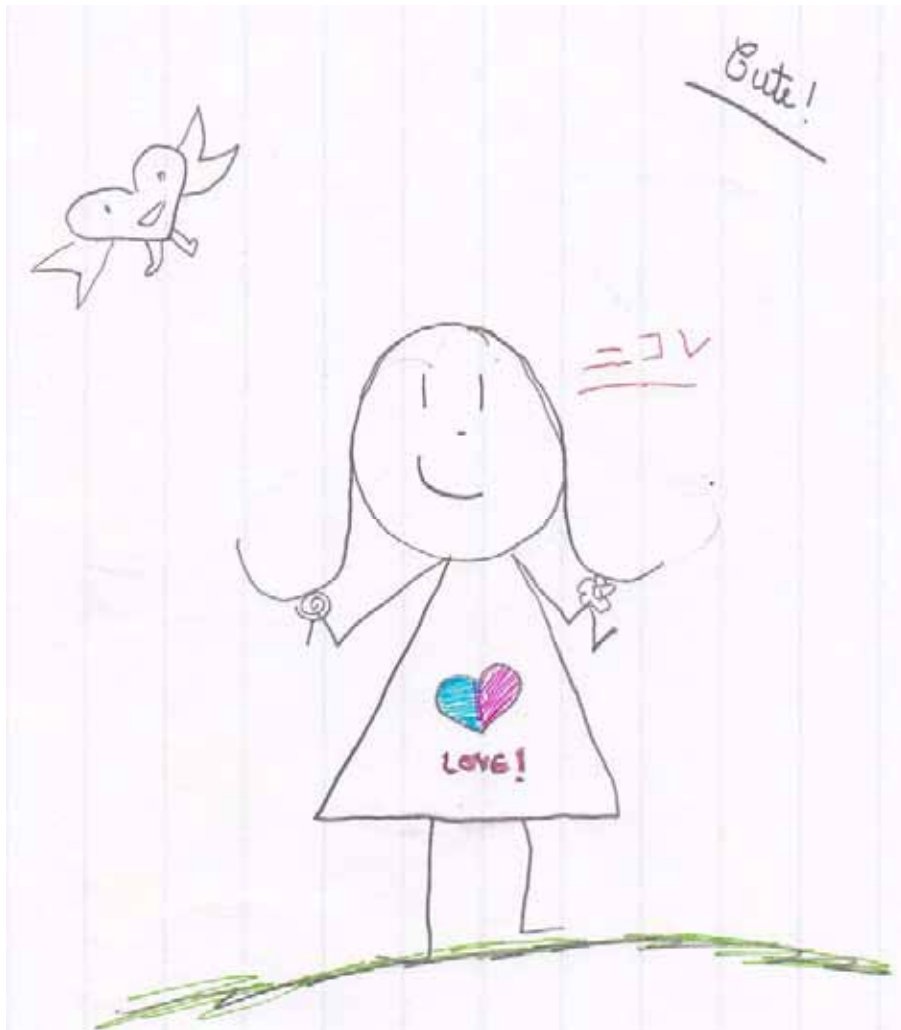


バンデイラ・ジ・オウロ

県大発！大好きブラジルプロジェクト



～平成 22 年度～
活動日誌

2010年7月12日 月曜日

バンデイラ・ジ・オウロ

皆さんが気になっているであろうチーム名についてお話しします。
「バンデイラ・ジ・オウロ」・・・これはポルトガル語です。
ブラジルの公用語はポルトガル語で、ポルトガル語使用人口も世界最大です。
「バンデイラ・ジ・オウロ」・・・意味は「金の旗」です。
コレジオ・サンタナの生徒のある男の子が名付けてくれました。
日本とブラジルの国旗を重ねると金色になるんだそうです！

実際にはそんな色にはなりません。
しかし、私たちの気持ちを注入すればきっと金色に輝かせることができるはずです。
私たちはそのために、ブラジル人学校のみならず日本語が上達するようがんばっていきたいです。

どうですか。私たちのチーム名「バンデイラ・ジ・オウロ」。
メンバーみんな、とても気に入っています。(^^)v
長い名前ですがぜひ覚えてくださいね。

2010年7月23日 金曜日

meeting

先日ミーティングがありました。
主に10月(開催予定!)の荒神山キャンプの相談をしました。
そしてCCSのことも触れました。
CCSとは...東京の、外国にルーツをもつ子供たちの教育支援団体です。
活動は大学生主体で行われているんです。

私たちは研修授業の一環で9月に訪問するんですよ。
・・・そして1番のメインは、チームのメンバー増員計画。
木曜に河先生、武田先生それぞれの授業で我ら「バンデイラ ジ オウロ」のビラが配られましたよね！
ご覧になった方もいらっしゃるでしょうか？あれはおぐちゃん(小倉さん)が作ってくれたものです。
さすがー!!

右下の女の子のイラストは、サンタナ学園のある子が書いてくれたものです。
いい味だしてますよね♪(サンタナの子供たちはみんなイラストが上手いんです。)
前日印刷の時もみんな「いいじゃん」と自画自賛してました(笑)

というチラシからもわかるように、現在「バンデイラ ジ オウロ」ではメンバーを募集しています!!
ポルトガル語ができなくても問題ありません。子供たちはいつも元気で、こっちまでパワーをもらえるし、何より可愛いです!
少しでも興味をもたれた方はチームメンバーや地域文化学科の河先生、武田先生、環境科学部の泉先生のところ。誰でもいいので連絡頂ければ幸いです。

2010年8月2日月曜日

8月1日のこと

昨日はセスタバジカの会のみなさんの BBQ にお邪魔してきました。
バンデイラから参加したのは私と後藤ちゃん、河先生もいらっしゃいました。
しかも昨日は彦根花火大会！！

琵琶湖がすぐで BBQ しながら花火♥最高です。
私はほとんどの人が初対面でしたがみなさん親切でとっても楽しめました。
お肉もおいしかったです♪



2010年8月2日月曜日

8月2日のサンタナ学園

8月2日のサンタナ学園での活動を報告します。
今日来ていたのは9人+いつもは日本の学校に通っている子3人の計11人でした。
授業内容は
①漢字トライアスロン・・・漢字と漢字を組合わせて一つの漢字をつくる。その漢字と同じ意味のポルトガル語を線で結ぶ。
②この漢字なーんだ・・・黒板に漢字を書いて読み方を答えてもらう。(音読み、訓読みどちらも)
こんな感じです。

みんな暑さにやられて集中力が持たなかったようで、最後の方はバタバタしてしまいました。
クーラーなしですからね(-_-メ)
日本の学校に通っている子はやはり漢字もよく知っていました。
サンタナの子もよく知っている子は知っているんですけど・・・
個人差が激しいのが現状で同じ授業で果たしていいのか？
これが私たちが考えなければならない重要な問題です。

かといってクラスを二つにした場合、
一つのクラスはポルトガル語を話せる人がいなくなります。
それではやはりコミュニケーションが取りづらくなるでしょう。

日本語を鍛えるにはポルトガル語に頼ることができない環境も必要だとは思いますが・・・
授業のやり方については壺岐先生を中心に改善していく予定です。

とにかくサンタナの皆は暑くてもめっちゃ元気でした。
若いっていいなあ～(笑) 老いを感じる小倉(19才)でした。



2010年8月16日月曜日

ペケーノ





突然ですが、さてこの写真はなんでしょう?・・・新しいペケーノの一室です！
ポップで可愛くて、子供たちにぴったりですよ。

先日クレッシュ・ペケーノ・ポレガールへ行ってきました！
クレッシュ・ペケーノ・ポレガールとは、外国にルーツを持つ子供たちが通う保育園のことです。彦根市内にあるのですが、このたび移転することになりまして・・・引越し準備のお手伝いをしてきました☆
今月 17 日にお引越し。で、翌日からさっそく子供たちがやってくるんです。
上の写真は 2 階にある部屋(勉強部屋)です。
次の 2 枚が、子供たちが遊ぶ一番メインの部屋です。
広ーいです！！窓を開けるとすぐ田んぼなんで、夏場は涼しい♪
すぐそばを新幹線が走るの(！)、窓から見れちゃうんですよ！

電車好きなコにはたまらないですよ。

荷物を運んだり、掃除機をかけたり etc・・・暑い中、経営者の S さんやそのご家族、知り合いの方たちみなさん頑張っていたらっしゃいました。聞くところによると、こここのところ朝から夜までずっとこの作業を続けられてるらしいです!!

写真にはありませんが、お風呂用の用具(?)を買ってきて、シャワー室を作ったり。びっくりしました！！

河先生曰く「生きる力(知恵)がすごいわー」だそうです。

明日(というより今日)は引越し前日なので、もっとガラッと変わってると思います。

2010 年 8 月 20 日 金曜日

追記



これはクレッシュ・ペケーノ・ポレガール(ブラジル人保育園)の看板です。
『クレッシュ……』ってなに?どんな意味?
たぶん、この名前の由来はまだ話してませんでしたよね。
この前お手伝いに行ったとき、経営者のSさん夫妻に聞いてみました!

まずクレッシュ・ペケーノ・ポレガールの『クレッシュ』は、「保育園」という意味です。
まあこれはそう言われれば納得いきますよね。

では『ペケーノ・ポレガール』とは……

これはディズニーのとある話に出てくる、キャラクターの名前だそうです!!

(※たぶん私も知らなかったなので、世間的にはあまり知られていないかもですねー)

話の中に小さな男の子が出てくるんですが、その子は魔法の靴をはくと速くあるけるようになる……その子は家族の中で1番年下で、「ペケーノ」(これはポルトガル語で「小さい」という意味)と呼ばれていたそうです。

2010年8月20日金曜日

写真



これは小鳥。経営者のSさんが知り合いから貰ってきたそうです。

子供たち大喜びでしょうねー



このリロとスティッチもSさんが書かれたんです!!(驚)

ほんとすごいですよね(*^_^*)



ブー



手作り感満載でいいですよ☆



これは1階にある子供たちが遊ぶメインルームです。
この鉛筆もSさんの自筆ですよ(^u^)
写真を見れば分かる通り、この鉛筆は壁に直接書いてあります♪

2010年8月31日火曜日

8月28日のmeeting

さてさて今回は8月28日のミーティングの結果を報告します(*・▽・*)
議題は9月1日におこなう平田輝子さんを招いての勉強会についてです。

平田さんは長年、県内で外国人児童の教育に携わっておられ、私たちもサンタナ学園関連でお世話になっています。

その平田さんに来ていただき、私たちのいままでのサンタナ学園での日本語指導活動などを振り返り、これからどのように活動していくか、などなどさまざまなことを話し合う予定です。

今回のミーティングでこの勉強会のために必要な事前知識などをみんなで共有しました(^^)具体的には「サンタナ学園の日系ブラジル人の子どもたちが日本にいる理由」、「異国において母語で学び続けることの利点と難点」などです。

特に2番目の母語で学び続けることの利点と難点は非常に大事なポイントだと思います。母語を学び続ける最大の利点はやはり親とのコミュニケーションがとれるということだと思います。幼いころに日本に来た日系ブラジル人の子どもはポルトガル語の能力が不十分で、ポルトガル語しかしゃべることのできない親とうまくコミュニケーションがとれないことがあります。しかし母語で学び続けるとその分日本語の習得が不十分になり、日本社会になじみにくくなるという面もあります。

どちらの面を重視するべきかは、その子どもが将来どのように生きていきたいかなどによって変わってくるので一概には言えないと思いますが、なんにせよ日本語指導をおこなう私たちはこの2つの側面を常に心にとどめておかななくてはならないと思います。

2010年8月31日火曜日

ペケーノ

28日はミーティングがありました。
そして、そのあとみんなでペケーノに行ってきましたー☆彡
ほぼみんなが17日に新装オープンしてから初の訪問でした。

そうそう、この前「クレッシェ・ペケーノ・ポレガール」の名前の由来を話しましたよねー！
覚えてますか??

ポルトガル語で・・・ クレッシェ⇒保育園
ペケーノ⇒小さい
では ポレガール⇒・・・??
ってどこまで書きましたよね！

聞いてきましたよ(^u^)ポレガールはこのキャラクターの名前でした☆ ↓



このキャラクター(ブラジルでは人気だそうです)の名前が、「ポレガール」だそうです^^
ということは「クレッシェ・ペケーノ・ポレガール」というのは「小さいポレガール保育園」って意味になりますね(※ポルトガル語直訳にすると、です)。
経営者のSさんがこの写真の絵本を見せてくれたのですが、中身は全篇ポルトガル語(!)
というわけで当然読めませんでしたー;

「小さい(チビ)とみんなから呼ばれていた男の子が、魔法のブーツをはいたとたん
速く歩けるようになる…」っていうおおまかな内容はもう聞きちゃったんですけどね。

この日は河先生が使わなくなったおもちゃを持ってきてくださって。
特におままごとするやつ(わかります?にんじんとか、大根とかにマジックテープがついてて包丁で切ったりできるやつ)が人気でした。

この日は一応保育園の営業時間は過ぎていたので、子供が4人くらいしかいませんでした。
が、キャッキヤとすごく元気!
子供たち用の大きなハウス(※プラスチック製)を組み立てたら、破壊されそうになりました(笑)

2010年9月2日 木曜日

9月1日 勉強会

平田輝子先生を招き、勉強会を行いました。
お菓子を食べながら和気あいあいとしたムードでスタート!

まず、学生がこの活動にかかわるようになったきっかけとかかわって今、どう感じているのかを一人ずつ述べました。

次に、平田輝子先生からいろいろお話をしていただきました。そこでおっしゃっていたことを箇条書きにしてみます。

- ・マンツーマンの指導が行われなといけない。
 - ・都道府県によって外国人に対する高校受験の制度が異なるので、将来が変わってくる。
 - ・親とつながる大切な言葉として母語が大切。
 - ・日本人とのかかわりが持てる環境が整っていない。
 - ・聞き取る能力をつけることが大切。
- などなど、平田先生の意見をたくさん聞かせてもらい、とても勉強になりました。

もっともっとサンタナやペケーノに行ってみみんなと仲良くなろうと思いました。
いずれは相談もしてくれるような関係をつくっていきたいです。



河先生研究室にて。

2010年9月14日火曜日

CCS 訪問

9月11日(土) CCS 訪問

バンデイラの夏の最大イベント。

CCS 研修に東京まで二回生3人、三回生2人、河先生、武田先生で行ってまいりました。

CCSとは東京で在住外国人の子どもたちをサポートする学生NGOです。このように学生が主体となって活動を行う団体はほかになく、私たちが今後活動を行っていくうえで学ぶことが多くあるのではないかと考え、今回訪問させていただきました。

当日は事務局長の中西さんと目黒教室リーダーの方にお話をうかがうことができました。

CCSは週に一回授業を行っており、マンツーマンの授業を大切にしておられます。

CCSに来ている子どもについてですが、皆平日は日本の学校に通っており日本語が堪能です。だから、学生は子どもの母国の言葉が話せなくても意思疎通ができるのです。

そして、家庭の経済状況も安定していてサンタナ学園の生徒のようにいつ母国に帰るのか？のような不安定な状況ではないので高校進学などしっかりとした目標に向かって勉強をすることができます。

学生主体のCCSですが、学生の方の仕事内容は私が想像していた以上に山盛りでした。

毎週、授業後に生徒のカルテを記入しその情報を学生みんなでも共有します。そうすることで、マンツーマンになったとき、その生徒の情報がゼロという状況を防ぐことができます。

そして、親との三者面談も行います。その際に進学のことや受験制度など親御さんが分からないことを説

明するのです。高校のオープンキャンパスには一緒に行ったりもするのです。

それに比べると私たちがやっている内容は本当に少しです。三者面談などにはできないとしてももっと関わっていく方法を考えるべきだなと感じました。



最後に授業風景を見学させていただきました。その日は生徒さんは3人でした。とても集中して勉強している姿を見て私たちも見習わなければと思いました。

その後は、ミーティング風景を見させていただき学生さん達と食事に行かせていただきました。いろいろな刺激を受け、質問にも答えていただきとても有意義な時間になりました。

2010年9月27日月曜日

セスタバジカ

今回はサンタナでもペケーノでもありません。先日、セスタバジカの会のミーティングに行ってきました。『セスタバジカ』とは、不況のために厳しい生活を強いられている滋賀在住の外国人家庭への食糧・物資の支援を行っている団体です。

なおかつわたしたちバンデイラの提携団体でもあります。
詳しくはこちらをご覧ください。今回の詳細も書かれています。
<http://blog.goo.ne.jp/cestabasicsa/m/201009>

私は今回が初参加でしたが、セスタバジカのメンバーにはサンタナやペケーノでお世話になっている方が何人もいらっしゃいました。

セスタバジカの活動は、子供手当の支給によりこのところはずっと休止中でした。しかし今月中旬から活動が再開されます！
というわけで、活動再開にあたっての支援先の基準づくりが今回のテーマでした。

現状について話しているうちに、

- ・生活保護を受けたくてもギリギリのラインで漏れてしまい、受けられない場合も多いこと。
- ・生活保護を受けていても、家賃や仕送り等で経済的に困難な場合があること。
- ・車を持っている人は(たとえ仕事に車が必須だとしても)、生活保護が受けられないこと。

などが話題になりました。

ここに挙げたのはその一部で、人それぞれケースも本当にさまざまです。

色々話し合った結果、最終的に、向こう(受給希望者)から要望があればヒアリング(直接会ってお話をする事)をしてそれで判断するということになりました。

うーん。難しいですね。

4月に近江楽座としてバンデイラが始まってから、活動休止中ということであまりかかわることができませんでしたが、これからはセスタバジカの方でもお手伝いをしていけたらと思っています。

2010年10月9日土曜日

ペケーノ

先日ペケーノへ行ってきました。このところ、ずっと行けていなかったのです・・・

今回は、河先生、わたしに加え、人間関係学科3回生2名、2回生1名の方が来て下さいました!!

そして木村裕先生(専門は教育学です)にも来ていただきました。総勢6名でいってきました。(※チームのメンバー数が少ないのでこんなに大所帯になることはそうそうないんです・・・;)

ペケーノに到着してしばらくすると、学校帰りの子供たちがやってきて宿題をみました。

ペケーノは保育園と学童を兼ねていて・・・主に学童で来る子どもは日本の小学校に通っています。だから結構日本語(日常会話)がしゃべれて意思疎通がスムーズにできました。

(私の印象では保育園の子どもは学童の子ほど日本語を喋ることができません。
これはほんとひとりひとり程度が違って一概には言えないですが・・・)
今回の宿題は見た限りでは、みんな結構自分で解けてました。
途中何度か脱線しかけたりしましたが(笑)

今回は宿題を見ることに関してまだ不慣れでしたが、辞書やトゥカーノ(日本語を教える際の教材)とか、も
っとできることを色々工夫していきたいなと思います！

夏に訪問したCCSの皆さんが、子供ひとりひとりにカードを作って、みんなで必要な情報を共有していまし
た。今まではそこまで手が届いていなかったの、これからはそこに重点を置いていこうと思います☆

2010年10月11日 月曜日

この前の・・・



みんなの様子をデジカメでパシャパシャ撮っていたら、デジカメを取られ・・・

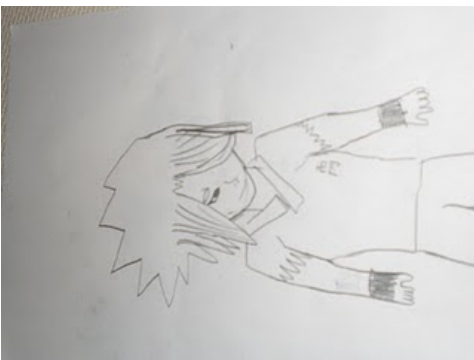
自分で使い方を取得して・・・自分撮りしていた子もいました(笑)

しかもブレブレやどアップが多い(笑)

カメラを向けるとぱっちり決めてくれてほんとに可愛かったです!!!

2010年10月11日 月曜日

追加



宿題終了後(途中?)にある男の子が書いてくれました。
小学生なのに・・・上手い☆
ちなみに上の写真は誰でしょう？ わかりますかね？ 笑

正解は・・・木村先生でした(^u^)雰囲気出てますよね！
みんなから似てるって評判でした。

2010年10月13日水曜日

こどもの日





昨日は、ブラジルの『こどもの日』にあたる日だったそうで！
着いたら、「今日はこどもの日だから宿題は(ペケーノでやらなくて)いいよ」
と言われ・・・そしたらこんな素敵なものが見られました。
可愛い可愛い☆☆
そしてわたしたちもケーキ、サンドイッチまで頂きました♪ありがとうございました!!

その後、子供たちはそれぞれプレゼントをもらい(ぴかぴか光るティアラやメガネ、ひげ)・・・
撮影大会スタートでした。

2010年10月13日水曜日

2010/10/13

今日はちゃんと勉強しました。15時半過ぎくらい～17時までの1時間弱。

途中ちょっと脱線しつつもみんな頑張りました！

小学生(1年生が3人、2・3年生がそれぞれひとり、)に1時間以上は大変ですよ。
10分休憩とか色々工夫すべきでした・・・反省。

でも昨日(こどもの日で宿題休み)、こんなやりとりがありました。

『・・・今日宿題やらないのー？？』

『えっいいじゃん』

『勉強遅れちゃうよ！ついていけなくなるー。』

とか言ってたわりには遊んでたような(笑)

でも勉強の時間になるとすぐに、みんなランドセル持って2階の勉強部屋へ行くんです！

そのやる気がすごい！

最後に、今日繰り広げられていたかわいい会話を紹介します(^u^)

『宿題忘れると先生に怒られるのー。どうしよう？先生怖いんだよ』
『うちの先生は優しいよ』
『いいなあ！その先生ちょうだい』
・・・はい、こどもは素直でかわいいですね！（笑）

2010年10月26日火曜日

10月26日 お楽しみ会

今日はサンタナにお楽しみ会という名目でお邪魔しました。
河先生、武田先生のプレゼミ生の方にも参加していただき、今回は、ハロウィンも近いということで衣装作りを企画しました。

がしかし・・・サンタナでもハロウィンパーティをやっていて、多くの子どもがとてもかわいい仮装をすでにしていたのです！！（予想的中）

それでも、仮装をしていない子どももいたのでその子達と一緒にごみ袋や画用紙を使っての衣装作りはとても楽しかったです。

高学年のクラスのみんながやっていたお化け屋敷はとても怖かったです。

真っ暗の中を歩くのは恐ろしいです。(＞_＜)

とはいえ、久しぶりに皆に会えてうれしかったし、みんな元気そうにやっていて 良かったです。

次回は、日本語の学習をちょっとぐらい取り入れられるようにがんばります。!(^^)!

今回使いそうな単語をリストアップして表(日本語とポルトガル語)をつくったのですが、ほとんど使わなかったですしね・・・。

2010年11月16日火曜日

11月15日 お楽しみ会

お楽しみ会について報告します。

今回は高学年のみんなとソーマキューブで楽しみました！

ソーマキューブが分からない人はこちらを見て下さい。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%BD%E3%83%BC%E3%83%9E%E3%82%AD%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%83%96>

久しぶりに訪れたサンタナ学園。教室はがらーん・・・誰もいない?!とかなり焦っていた私たち。
そこにサンタナの先生がいらしゃって「こっち。」と言われついていくと、みんなビデオを見ていました。

12月が卒業式のサンタナ学園。その卒業式に向けてダンスの練習をしていました。

卒業式で発表するそうです☆そのダンスがけっこう本格的!!かなりの練習が必要そうです。大学の体育館を使って練習してもらいたいと思い、ただいま計画中(`´)みんな頑張ってね!

いよいよソーマキューブ。まず積み木作りから。みんなかなり真剣に丁寧につくっていました。



できあがったら、いよいよ本番。テキストに描いてある絵と同じ形をつくっていく遊びです。かなり頭の体操になりますよ。みんな、どんどんどんどんつくっていきます！！

「私はあんなに悩んだのに～」と思いながらみんなを見ていました。(一一)

みんなかなりの集中力で2時間以上ずっと座って集中してやっていました。はじめてです(^^♪笑

いつもこんな風だったらいいなあ～と本当に思いました。日本語学習としても色の名前を繰り返し学習することができ、今回のお楽しみ会は大成功だったと言えるでしょう。

2010年12月25日 土曜日

クリスマス会

昨日はペケーノでクリスマス会が開催され、そこにお邪魔させていただきました。
この日はいつもより多くの子どもたちがいてとても賑やかでした。



このプレゼントは私たちが購入しラッピングしました。(本当はサンタさんからですね。)
結構大変な作業でした。(°_°)



武田先生サンタです。子どもたちにすごい勢いで遊ばれていました。
わざわざ仮装していただき、ありがとうございました。
プレゼントをもらった時のみんなの顔はとっても笑顔で私たちもとても幸せな気分になりました。!(^^)!

冬休みに入り、小学生の子たちも朝からペケーノにくるようになります。
年末年始で日にちはあまりありませんが、2学期の復習を中心に勉強していこうと思っています。

2011年1月18日 火曜日

1月お楽しみ会

1月18日、サンタナ学園でお楽しみ会を行いました。

今回は高学年のクラスで習字をやりました。

一月から新学期になり、新しく4人高学年のクラスで学ぶことになったようです。

みんな、事前に考えてくれていた漢字を書いたり、それぞれ好きな言葉をいっぱい書いていました！

習字はほとんどの子が初めてだったようですが、かなり楽しんでくれました。

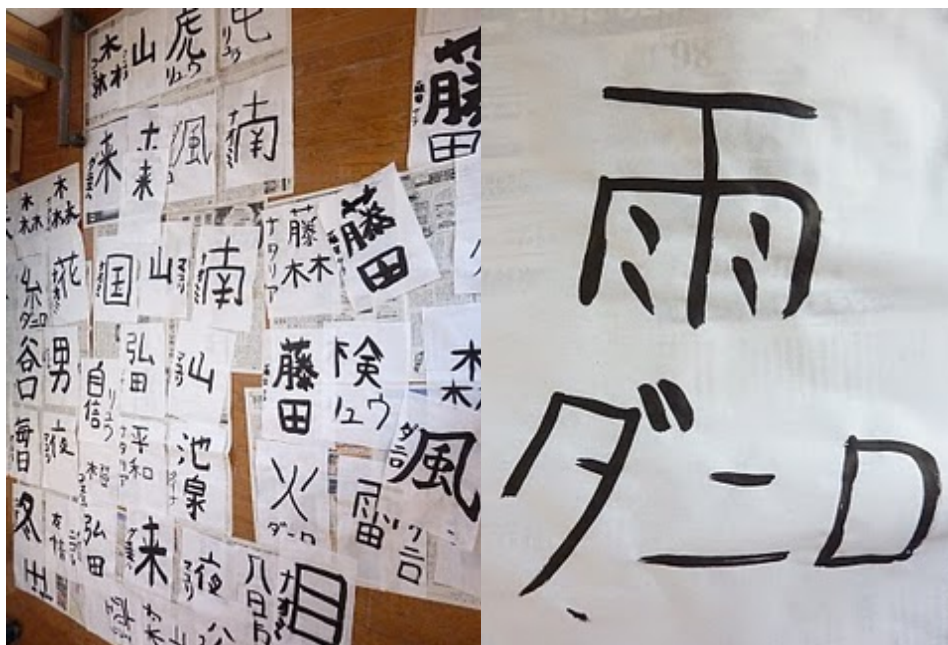
最後に一人一人気に入った作品を選び、発表してもらいました。

多くの子が自分の名字を書いて、それを発表する作品に選んでいました。

やっぱり、一番身近な漢字と言えば名字になるのでしょうか。

今回の習字を通して、漢字を書く楽しさを少しでも感じてくれたらうれしいです。

私も、久しぶりにやりましたが、とても楽しかったです。(^^)/



作品はは教室に貼らせてもらいました。ちなみに私たちのも貼っちゃいました☆

2011年1月19日水曜日

小学校訪問

今日はサンタナ学園にて、月に1度のお楽しみ会がありました★
その帰り、とある小学校を訪問させていただきました。

それは・・・私たちがバンデイラが、毎週放課後学習支援活動を行っている
保育園【ペケーノ・ポレガール】にやってくる子供たちの通っている小学校です。

普段の活動では、私たちは放課後にペケーノにやってくる子供たちの顔しか知りません。
ペケーノに置いては○○だけれど、学校ではどうなんだろう...？

私たちが活動を行う上で、
小学校ではどんなふうに住んでいるのか...
子供たちにとって心配なことはないのか...
勉強はついていけているか...
友達と楽しくやっているか...
これらを把握していくことは、とても大切なことです。

前から子供たちの通う小学校の先生方ともお会いして、お互いの情報を共有できれば・・・と考えていまし
た。それで今日、彦根市近郊にある2つの小学校を訪問させていただきました。

ここからはプライベートな話になるので、あまり深くは書けませんが・・・
ペケーノでは少し我が強めだった子の学校での意外な一面を教えていただいたり。
学校でのほほえましい、あたたかなエピソードだったり。新たな発見が多々ありました。

また、ペケーノでは、音読を見てあげてほしいこと。このようにすると子供にわかりやすく教えられる等、先
生方がされている子供たちへの教えるコツまで教えていただきました。

今日教えていただいた事をチーム内でも共有し、今後の活動につなげていこうと思います。小学校の先生
方とも連携して、子供たちを見守っていただけたいですね！

今回訪問した小学校だけでなく、まだ訪問をしていない他の小学校の方でもこうやってお話をする機会を
もちたいと考えています。

2011年1月19日水曜日

ゼミ旅行について

昨年のことになるのですが、12月15日～16日に行われた武田先生のゼミ旅行に、私たちバンデイラ・
ジ・オウロも参加させていただきました。今更ながら、ちょっと報告します。

さまざまな場所を見学させていただいたのですが、私たちの活動に直接関係してくるのは、NPO法人保見ヶ丘ラテンアメリカセンターおよびパウロ・フレイレ地域学校(豊田市)とばら教室KANI・土田小学校(可児市)です。

まずパウロ・フレイレ地域学校とは保見ヶ丘ラテンアメリカセンターを母体とする学校で、その最大の特徴は日本語とポルトガル語のバイリンガル教育を行っておられる点です。

ここでは、学校内を見学した後、小学生(おそらく日本の公立学校に通っている)に宿題を教えているところを見せていただきました。

また実際に私たちやゼミ生のみなさんが宿題を教えたりもしました。

私たちも普段、ペケーノ・ポレガールで小学生に宿題を教えているので、とても参考になりました。

ただ「ペケーノの子たちと比べてすごくおとなしいな～」と思っていたら、パウロ・フレイレの先生いわくかなり緊張していたようです。まあ、教室の壁一面ズラーっと大学生が並んでたら、そら落ち着かないですよね(笑)

パウロ・フレイレの先生には私たちの活動に対するアドバイスもいただきました。

宿題を見ておられた先生は私たちと同様にポルトガル語を話せるわけではないようで、そういう点でも参考になりました。いろいろと悩んでいることも多かったので、その悩みを素直にぶつけられてすっきりしました(笑)

次にばら教室KANI・土田小学校についてです。

この2つがある可児市は外国人住民の増加に伴い、外国人を市民として受け入れていこうという方針をとり、さまざまな政策を行っています。土田小学校ではそこに通う外国人児童に対しての、学校のサポート体制を丁寧に解説していただきました。

その後近くにあるばら教室KANIに向かいました。

ばら教室KANIとは入国間もない外国人児童や生徒に初期日本語教育を行う場所です。ここでは学生が児童一人一人に付き、マンツーマンでの指導を体験させていただきました。

見学させていただいて感じたのですが、土田小学校でもばら教室KANIもどちらも地域社会との交流が盛んです。

説明して下さった方によると、それは地域の方々自身が外国人児童・生徒を、地域社会の一員として育てていこうと考えてくださっているからだそうです。そしてもちろん地域社会とそこに住む外国人をつなげようと努力された方々もおられたのだと思います。

私たちもいずれは自分たちが今関わっている外国人の子どもたちと、その子たちが住む地域社会のかけ橋となっていけたらいいなと思います。今はまだまだですが(笑)

2011年1月28日金曜日

メンバー募集!!!! & お楽しみ会の準備

今日(日付的には昨日ですが、書いてるのが深夜なので・・・)武田先生の授業で、私たちの活動の紹介とメンバー募集をさせていただきました(・▽・)

で、その前に2月8日のサンタナでのお楽しみ会の準備をしに、某ホームセンターに行ってきました。

今回は木のドアプレート作りということで、かまぼこ板のようなものに、ひもをつけるための釘をさしこむ穴をあけました。電動ドリルを使うので、本当は店員さんにやってもらうつもりだったのですが、運悪くすごく忙しそうで・・・結局、自分でやることに。電動ドリルなんて初めてなんで、かなりビクビクしてたんですが、意外と簡単でむしろ楽しかったです(^ ^)

で、本題のメンバー募集の方です。

前回の講義で先生がちょっと触れられたところ、なんか興味ありげな1年生さんが!!!

メンバーゲットの大チャンス! ということで自分なりにがんばって発表しました。

ちょっと……準備不足な面もあったのですが、聞いてくださった方々はどのように受け取られたんでしょうか?これで1人でもメンバーが増えてくれれば、朝5時30分まで原稿考えたかいがあります(笑)どうぞよろしくお願いします。

2011年1月31日 月曜日

2011/1/31

先日は、ペケーノ・ポレガールに来ている子供たちが通っている日本の小学校を訪問させていただきましたが今日は、そこはまた別の学校を訪問させていただきました。

今日も、わたしたちが知らない子供の学校での様子など色々と教えていただきました。

前回、そして今回お聞きしたことなどは、来週の土曜日に行われる勉強会(講師は12月に続いて保育園のスタッフの方々をお招きする予定です)で 保育園の方々にもお伝えしたいと思ってます。

2011年1月31日 月曜日

アクティ近江八幡

先日 29日土曜日に行われた「在日外国人の教育を考える会・滋賀」のセミナー報告をします!

14時からのセミナーだけに参加させていただきましたが、会場におられた皆さんはとても熱心に話を聞かれましたね。どうやらみなさんは教育関係に携わっている方であったみたいだったので、ちょっとアウェーな感じもしましたが……笑

セミナーの内容は、前半が入管法に関する内容で、後半が教育に関する内容でした。

日本の教育現場に外国籍の子供が増えていくに伴い、教育に携わる側も約2,3年ごとに改正されている入管法についてや、常に子供たちの置かれている状況を把握していかなければいけない時代になったのだな……と、しみじみ感じました。

私たちがこのような活動をしているのだから、もっとお勉強もしないとね……☆反省;

2011年2月5日 土曜日

いたたぎました！！

昨日、うれしいプレゼントをいただきました！
河先生のゼミ生の方が、子どもたちにと鉛筆やきらきらペンをくださいました。
ありがとうございます☆とてもうれしかったです。
子どもたちの喜ぶ顔が目に浮かびます。



2011年2月6日 日曜日

2月勉強会



昨日はバンデイラ・ジ・オウロ 2月の勉強会がありました。

今回は近江八幡市鷹飼町にある人権センターで活動をしているワールドアミーゴクラブさん
(<http://http://www.shiga-volunteer.net/group/index.php?id=g0028>)の見学と、そちらで実行委員をされています吉積尚子さんのお話をお聞きました。
簡単な説明をさせていただくとワールドアミーゴクラブに来ている子供たちの多くは日本の公立学校に通っていて、普段はその小学校に通い、土日に勉強をみてもらいにここにやってきます。活動の運営は実行委員のみなさんによってされています。

9時半過ぎに着いてからは、まずは子供たちの宿題をみるお手伝いをさせていただきました。
私が担当したのは小5の男の子。
いつもペケーノでは最年長でも小3の子なので、漢字が一気に難しくなっていて驚きました。
一番上の写真がそれですね～
そして宿題が終わったあとみんなで中国のお菓子を食べることに。
これが…ものすごくおいしかったんですよ^^

そして、午後からは場所を変えて吉積さんのお話をじっくり聞かせていただきました。これらはほんの一部ですが…

・ワールドアミーゴクラブではマンツーマンで勉強をみていること。(その半分は地域の学校の先生だそうです)

・近江八幡はもともと人権に対する関心が高く、意識が高いこと。

ワールドアミーゴクラブの活動だけにとどまらず、外国人の子供たちを支える支援制度全般のお話をしてくださいました(そのひとつは他県の外国人生徒の教育支援の取り組みのお話でした)。

そして長期的な、広い視点からわたしたちにアドバイスをくださいました。

帰りに考えたことがありました。

アミーゴの子供たちをみていると、どうしてもペケーノやサンタナの子供たちにももう少し机に向かって勉強してほしいなと思ってしまうことがたまにあります。でもそれはアミーゴの子供たちが高校進学などのどうしても実現したい具体的な夢があって、それをかなえたいという強い思いがあるこそなんですよ。だから土曜日の午前という普通ならもう少し寝たい、友達と遊びたいという時間に自主的に勉強をしに来るんです。

アミーゴの子供たちは基本日本の学校に通っていて、ブラジル人学校・保育園であるサンタナ・ペケーノの子供たちとは、また子供や親さんの考えも違う…。ブラジル人学校に通わせる親さんたちはゆくゆくはブラジルに帰国するつもりで、そのときに困らないようにブラジルの言葉や文化を子供に学んでほしいと考えている方がほとんどです。(もちろん理由は他にもありますが)

これはまた別次元の話なんですよ。

子供たちの親さんがゆくゆくはブラジルに帰るつもりで、日本語はそこまで必要でない(主にポルトガル語を中心に学ばせたい)と思っていたとしても、現実にはそうなる(帰国することができる)とは限らない。

今回吉積さんのお話の中にもありましたが、そのような事態になったとき、一番困る(辛い)のは子供たちです。そのときに少しでも困らないように、子供たちにわたしたちができること・今やることは…サンタナ学園で月に1度ではあるけれど、お楽しみ会という趣向を凝らした企画授業をして楽しみながら日本のことば・文化に触れてもらうこと、かな。

ゆくゆくは日本にとどまることになる子にとっては、これはささいなことかもしれないけど意味のあるものになる(と思ってます)し、帰国することになる子供にとってもせっかく日本にいるんだから、多少日本に詳しくなって帰ろうよ。というようなものになれたらいいなと思います。

とにかく、今できることを頑張ろうと思いました。

2011年2月8日 火曜日

2月お楽しみ会

サンタナ学園でお楽しみ会を行いました！今回はドアプレート作り**

今回はいつもの三人に加えて二回生一人、一回生二人、留学生の人たちが来てくれました。

人数が多いと心強いですね～。

ドアプレート作りはとても好評でした。みんなかなりの集中力で製作し、かわいい作品がいっぱい出来ました。家で使ってくれるとうれしいですね。



みんな黙々とやっています・・・。



河先生にプレゼントしました(^)v

昨日、今日と読売新聞の方が私たちの取材に来てくれました。なんとその方は地域文化学科のOBの方！！びっくりです。その記事は2月22日の滋賀県民情報に載る予定です。

2011年2月8日火曜日

写真

この前、ワールドアミーゴクラブを訪問した時に食べさせて頂いたお菓子です(@^^)/~



これは中国の春節のお菓子だそうです。白玉が美味しそう！
中には・・・



ピーナッツが入ってます。
他にも黒胡麻が入っているものもあって。これがもう絶品でした！
めちゃくちゃ美味しかったです。
子供たちはピーナッツ派が多かったみたいですが、私は断然黒胡麻派でした(笑)



最後に・・・ワールドアミーゴと関係ありませんが
今日(2011, 2, 8)のお楽しみ会でとある子がつくったドアプレートをお見せします。



うーん、すごい！
ブラジルのこの国旗のひし形の部分(黄色いフェルトのところです)
結構苦労してました。私もちょこっとお手伝い。
最後は嬉しそうで、こちらも幸せな気分になりました★

2011年2月13日 日曜日

昨日の勉強会



昨日2月12日の午後はバンデイラ勉強会がありました。
今回は講師として12月に引き続き、ペケーノ・ポレガールのスタッフのみなさんをお招きしました。
今回はブラジルの文化(特に食)についてと子供たちの小学校を訪問して学校の先生方からお聞きした情報の共有をしました。
12月の勉強会ではお聞きできなかった、さらに踏みこんだお話もしていただきました。

うーん・・・。
なかなか簡単には解決できない問題も多いですが、お互いに相談しながら、思考錯誤でやっていくしかないですね・・・。

勉強会は2時間を予定していましたが、時間をオーバーしても引き続きお話をしてくださいました。充実した3時間になったと思います。

2011年3月15日火曜日

3月のお楽しみ会

3月15日にサンタナ学園でお楽しみ会を行いました。
今回は絵を描いてもらいました！友達とペアをつくり、お互いの顔をかいてもらいました。

みんな最初はすごく慎重で、画用紙に描く前に他の紙に下書きをしていましたが、画用紙に描きだすとすらすらと筆が進んでいきました。
一時間半という短い時間にもかかわらず、みんななんとか仕上げることができました。

最後に一人一人、前にでて作品を発表してもらいました。
「目が難しかった。」「とても頑張りました。」と日本語で言っていました。
みんな、髪の毛や目の色がそれぞれ違うので、友達の顔をじっくり観察していました。



今回も教室に作品を飾りました。



個性的な作品がいっぱいです。
今日は地震の影響で、工場が休みだったらしく、学校を休んでいる子どもが何人かいました。

4月はおもしろい授業ができるように、今からまた計画していきます！